

熊本空港特定運営事業等

2024年度 事業計画

熊本国際空港株式会社



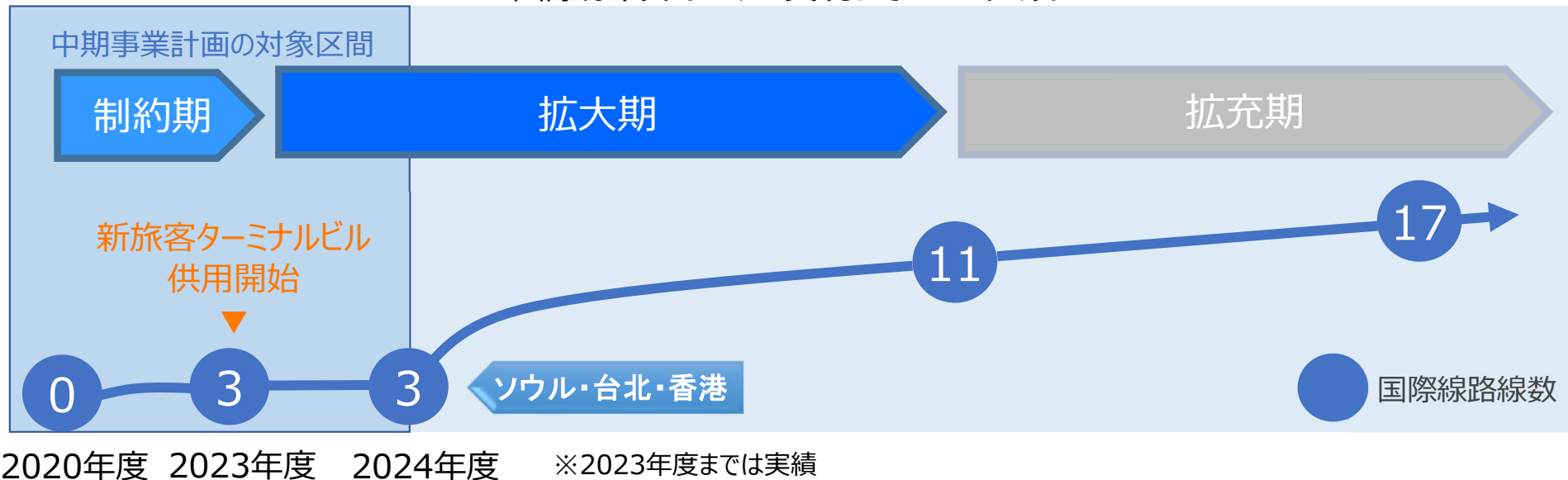
2024年度の方針

当初の事業期間終了時
(2051年度)
におけるビジョン

世界と地域にひらかれた九州セントラルゲートウェイ
地方空港※No.1の国際線ネットワーク

※羽田、成田、関西国際、福岡、新千歳、那覇、伊丹、中部を除く空港

No1国際線ネットワークの実現までのロードマップ



2024年度の方針

- ・安全・安心を最優先とする、円滑かつ効率的な空港運営業務の実施
- ・新旅客ターミナルビル供用開始後の稼働拡大と第2期開業によるにぎわいの創出

目標値

国内線
旅客数
310万人

国際線
旅客数
40万人

貨物量
1.7万t

運営権施設の投資総額
5.0億円

◆滑走路・灯火の更新工事 等

非運営権施設の投資総額
13.9億円

◆新ターミナル第2期整備 等

基本方針と2024年度の具体的施策

ビジョン実現のための 5つの基本方針

2024年度の具体的施策



世界水準の
空港体験の提供

- 安全・安心を前提とした新ビル施設の運営と利用拡大
 - ✓ 新ターミナルビル供用開始後の実績を基にした効率的な運用
 - ✓ お客様の利便性・快適性向上と利用実態に応じた柔軟な対応
- 第2期工事の着実な推進～地域に開かれたエリア～
 - ✓ 2024年秋開業に向けた対応



東アジア路線の
戦略的誘致

- 既存路線の就航便数維持、増便と旅客増加への取組
- 新規路線の就航に向けたアプローチの継続
 - ✓ 重要路線に対する就航準備と路線振興策の集中的な投下



二次交通の
拡大・拡充

- 旅客ニーズに応じたバス路線の拡大等、空港を起点とした路線誘致の推進
- 二次交通モードの多様化（レンタカー・カーシェア等）



地域との連携強化
による需要創造

- 地域との顔の見える関係構築
 - ✓ スモールミーティングや各種催事の継続実施による信頼関係構築
- 周辺地域や企業との連携強化による観光コンテンツ組成
 - ✓ 「魅力あるくまもと」のプロモーションによる航空需要の創造



空港全体の
レジリエンスの確保

- 空港内の安定した保安体制の維持
 - ✓ 空港従業員の保安防災意識の確実な波及
- 空港基本施設等の適切な維持管理と環境変化への対応